

序章 市川市の概況

序章

1. 位置・地勢



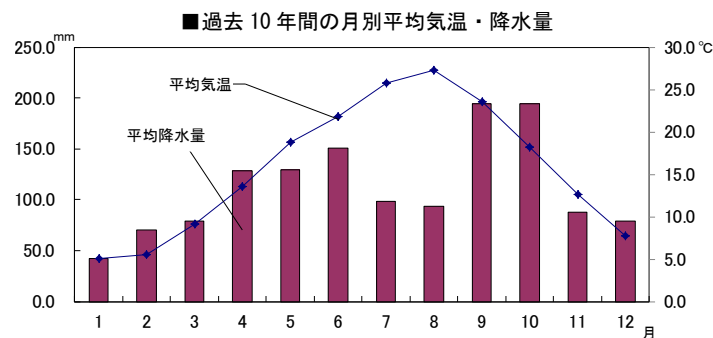
市川市は、千葉県北西部に位置し、西は江戸川を隔てて東京都（江戸川区、葛飾区）に相對し、東は船橋市と鎌ヶ谷市、北は松戸市、南は浦安市と接して東京湾に臨み、千葉県の中心部の千葉市と都心部を結ぶ幹線道路上にあります。

都心からは、約20kmの圏内にあり、良好な住宅都市として発展するとともに、高度経済成長期には市南部の埋立地への企業進出も盛んで、京葉工業地帯の一翼を担っていましたが、湾岸道路、京葉線などの開通により流通の基地としての役割が大きくなってきました。

地勢は、北部に標高20m前後の大地があるほかは、おおむね平坦となっています。

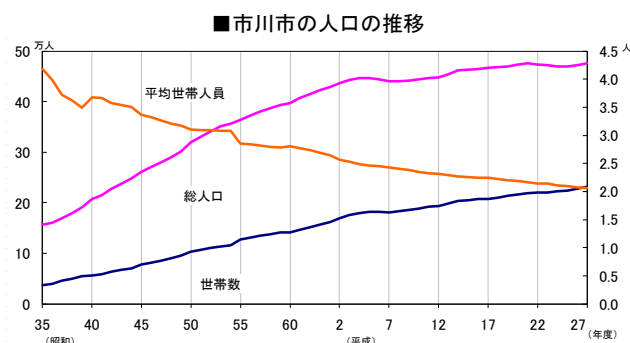
2. 気象

最近10年間（平成18年から27年まで）の年間平均気温は、15.8℃で、月別の最低平均気温は1月の5.0℃、最高平均気温は8月の27.3℃でおおむね温暖な気候です。年間平均降水量は1,347mmで秋に多く、冬に少ない傾向です。



3. 人口

市川市の人口は、平成27年9月30日現在476,285人、世帯数231,425世帯、人口密度約8,446人/k㎡となっています。



4. 土地利用

市制施行当時（昭和9年11月）の市域は22.95km²でしたが、その後、町村合併や公有水面埋立などで市域が拡大し、現在は56.39km²となっています。

■土地利用現況図

